

### 粟井地区自治振興協議会役員会

【九月十八日】



粟井地区自治振興協議会役員会がありました。議題と決定事項の概略を報告します。詳しくは、自治振興役員にお確かめください。

①「美作市自治創生事業補助金」の申請について  
八月三十日に申請しました。前回の申請決定を受けて、二度美作市と協議し、区長協議会を開き検討したものを提出しました。名称については、意見がありました。詳細は、各区長か自治振興役員に聞いてください。原本コピーを持っておられます。

②地域おこし協力隊の配置申請  
粟井小学校の活用、能登香の里小房の活用、粟井店舗の今後のあり方、耕作放棄地の活用等粟井地区が抱える課題解決の一翼を担える人2名を要望しています。一番確実なのは、自分で人材を探すことです。是非ともご協力ください。同様に原本コピーを渡しています。

③事業部の統廃合について  
事業部の統廃合は行わず、生涯学習支援部は、設立当初の目的に帰り、公民館活動やカルチャースクール、趣味の会などの活動を推進していきける人を選び活動していく。

④平成二十八年度「行政懇談会」について  
昨年からはじめたものですが、今年十月十七日(月)午後七時より粟井小学校2階多目的ホールにて開催することに決まりました。若者から高齢者まで様々な年代層の人に時間を制限してでも一人でも多くの人に発言して頂く、特に若者・女性の参加者を募っていくことになりました。

⑤「花いっぱい運動」について  
秋に校舎と体育館の玄関前にヒオラ、パンジーなどを植えます。ご協力ください。

⑥選挙会場の変更について  
今回の知事選は今まで通り体育館で行いますが、次回からは、校舎の1階会議室で行うことに決まりました。車いす利用の方は、体育館側のスロープを利用します。玄関に履き替え用のイスを置き座つても履き替えが出来るようにし、全員スリッパに履き替えて投票します。

### 環境整備作業 粟井地区自治振興協議会・環境部

【九月二十四日】

9月24日、環境整備作業が行われました。今年も112人以上の方が、汗を流しました。これだけの人が力を合わせて粟井地区の財産である公共施設を維持しています。

学校は、通算すれば年間4~5回の作業を行っています。

能登香の里小房も年間数回の作業が必要です。

施設を維持していくためには、環境整備と早め早めの修繕が必要です。出来る修繕は自分達で行い、大がかりなものだけ美作市の助けを借りる。協働での取り組みを行っています。ご協力に感謝です。



### 粟井地区村創りの会 稲刈り体験

【九月十一日】



子供会と村創りの会で「稲刈り体験」を行いました。体験参加者が少なく、今後のあり方を検討しなくてはなりません。



田植え体験・稲刈り体験は、「能登香の里小房」で、大阪の「箕面自由学園」の児童が行っていました。粟井小学校閉校の前年、箕面自由学園が小房から南紀に開催地を変更したことにより、「この行事を絶やさないため粟井小学校と協力して継続してきました。粟井小学校児童全員が参加して実施しました。また、「サツマイモの苗の植え付け」は地域の協働で継続してきました。秋には、親子調理と協働で継続してきました。そこには地区の多くの方の「あわいっ子」を支える願いがありました。「とんど祭り」は、閉校の年を契機に学校と協力して、再興した行事でした。資金的な支援として、社協では「地域文化伝承行事」として三万円、国の「子どもゆめ基金」より七万円の支援も受けていました。今後のあり方が問われる年になりました。

### もち米の注文受付と餅つきについて

粟井地区村創りの会では、粟井地区の全戸を対象にもち米の注文をとり、配達を完了しましたが、まだ少し余裕があります。これからでも間に合いますから、区長、または各区の農水部員までお申し込み下さい。年末の「餅つき」については、要望に応える形で検討中です。各区の区長、または農水部員までご相談下さい。お待ちしています。

### 旧粟井小学校の利用が進んでいます

粟井地区自治振興協議会役員会の決定を受けて、最上記①の「美作市自治創生事業補助金」の申請に併せて、旧粟井小学校の活用が進んでいます。1階のカフェ、2階の木工教室などが、新たな体験場所として、整備できつつあります。今後は、不要な書籍等を持ち寄り、図書館の充実、子育て支援、放課後児童クラブの開設等を計画しています。みなさんが今必要としていることを中心に、将来を見通した構想など意見を下さい。出来れば、「こんなことなら自分も関われそうだ。参加できそうだ。」そういった観点からの意見が大変ありがたいです。「写真 木工ろくろ、糸切り鋸、サンダー等木工室」

